

## 2020年度 SYLLABUS 【博士後期課程】

授業科目名	金融経済学特別研究
担当教員名	國方 明
科目 目 の テ ー マ	<p>経済学の標準的な分類(<i>Journal of Economic Literature</i> の Classification Codes)に基づくと、金融にかかわる経済学は次の通り分類される。</p> <p>1. Monetary Economics</p> <p>2. Financial Economics. これは、さらに細かく次の3つに分かれる。</p> <p>2-1. Financial Markets</p> <p>2-2. Financial Institutions and Services</p> <p>2-3. Corporate Finance and Governance.</p> <p>本科目では以上の分類のうち、1または2-2について教える(2-1や2-3については、ファイナンス特別研究など他科目で取り上げるだろう)。大雑把に言えば、1はマクロ経済学の応用、2-2はミクロ経済学の応用と理解される。これらのうちどちらを取り上げるかは、受講者の関心事に基づいて決まる。</p>
科目 目 内 容 ・ 方 法 等	<p>まず、受講者の関心事を確認したい。次に、関心事に対応して下記テキストのどれか1つを読む。</p> <p>Freixas, X. and Rochet, J.-C. (2008), <i>Microeconomics of Banking</i> (2nd ed.), Cambridge, The MIT Press.</p> <p>Degryse, H., Kim, M. and Ongena, S. (2009), <i>Microeconometrics of Banking</i>, New York: Oxford University Press.</p> <p>Galí, J. (2015), <i>Monetary Policy, Inflation, and the Business Cycle: An Introduction to the New Keynesian Framework and Its Applications</i> (2nd ed.), Princeton: Princeton University Press.</p> <p>まず、Freixas and Rochet は Financial Institutions and Services の理論を取り上げている。次に、Degryse, Kim, and Ongena は、Financial Institutions and Services の実証面を取り上げている。最後に、Galí が Monetary Economics の理論面について取り上げている。</p> <p>さらに、受講者の関心事に応じた学術論文を読みたいと考えている。</p>